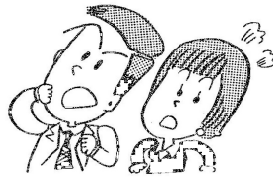


# ボロボロ



# 戦争法案は廃案に



## 95回も審議中断

参議院で戦争法案の審議が始まって1カ月。審議が進めば進むほど、安倍政権は行き詰まり、まともな答弁ができなくなり、すでに参院安保特別委員会の審議は95回（4日現在）も中断。ボロボロになった法案は、廃案にするしかありません。

## 安倍総理の説明はどれもうそとデタラメ



安倍首相が、集団的自衛権行使の「具体例」として、パネルで示した「日本人を輸送する米艦の防護」。国会質疑で中谷防衛大臣は、日本人が乗ってなくても集団的自衛権行使はありうると答弁。あれだけ繰り返した「ホルムズ海峡の機雷掃海」についても、当のイラン政府が「封鎖などありえない」と否定しました。

うそデタラメで国民をだまし、戦争に国民を駆り立てる手口は、戦前の軍部と同じ。こんな恐ろしい法案を断じて許すわけにはいきません。

## 米軍のために、大量破壊兵器も核兵器も輸送

戦争法案が、自衛隊の軍事行動に「歯止め」がないことが明らかになりました。米軍への軍事支援で、自衛隊がクラスター爆弾、劣化ウラン弾、毒ガス兵器、はては核兵器 非人道兵器も、大量破壊兵器も、「法律の上では何でも運べる」中谷防衛大臣は答弁。そこには何の「歯止め」もありません。

## 始まっている国民と国会無視の「軍の暴走」



明らかになった自衛隊の内部文書には、驚くべきことが…。一つは、米軍と自衛隊の「軍軍間の調整所の設置」、「南スーダンPKOへの『駆け付け警護』等の業務拡大」など、国会に一度も説明されたことのないことを、自衛隊がやっていることが明らかに。

もう一つが、自衛隊の河野統幕長が、昨年12月に米軍中枢幹部と会談し、安保法制は「来年夏までに終了する」と約束していたことが明らかとなりました。国会審議はおろか、与党の中で法案審議も行われていない時に、統幕長が米軍と約束など言語道断。真相究明と責任追及が必要です。米軍の指揮下で自衛隊が暴走しています。この暴走を「問題ない」という中谷防衛大臣、そして安倍首相は、そろって辞めてもらいましょう。

うそとデタラメの法律で若者を戦場に送ることはできない



